

陳情審査結果

**【新規の陳情】**

受理番号及び 受理年月日	所管 委員会	件名	提出者	審査結果	理由等
平成22年陳情第6号 (22.2.26)	総務企画	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書提出を求める陳情	岡 真人	継続審査	継続して調査研究をする必要があるため。
平成22年陳情第7号 (22.5.26)	文教経済	備蓄米買入れと米価の回復・安定を求める意見書提出を求める陳情	農民運動鳥取県連合会 代表者 東田 久	不採択	米の備蓄は価格維持のためのもではなく緊急対策用であり、買入れについては財源確保が困難である。なお、米の価格回復・安定には抜本的な政策が必要と考えられるため。
平成22年陳情第8号 (22.5.28)	文教経済	最低賃金法の抜本改正と安定雇用の創出、中小企業支援策の拡充・強化を求める意見書提出を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	不採択	現状において、現実的に実施困難と考えられる内容が含まれているため。
平成22年陳情第9号 (22.5.28)	総務企画	公契約条例制定等にかかわる陳情	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	継続審査	継続して調査研究をする必要があるため。
平成22年陳情第10号 (22.5.28)	福祉保健	子ども手当の廃止を求める意見書提出を求める陳情	日本の子供の未来を・守る会 妹尾 順子	不採択	制度自体を廃止するのではなく、社会全体で子育てを支援する制度を維持すべきと考えられるため。
平成22年陳情第11号 (22.6.1)	福祉保健	年金受給資格期間の25年から10年への短縮を求める意見書提出を求める陳情	全日本年金者組合鳥取県本部 東部支部長 平尾 修	継続審査	さらに調査研究が必要なため。
平成22年陳情第12号 (22.6.2)	福祉保健	保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	不採択	現在の保育制度を堅持するのではなく、抜本的に制度自体を再構築する必要があるため。
平成22年陳情第13号 (22.6.4)	建設水道	業務委託の要望についての陳情	協同組合岩美町環境事業公社 理事長 田中 清一ほか2名	不採択	本市と岩美町との協定に基づいた業務であり、本件は岩美町が判断し解決されるべき問題である。

**【継続審査中の陳情】**

受理番号及び 受理年月日	所管 委員会	件名	提出者	審査結果	理由等
平成22年陳情第4号 (22.2.18)	総務企画	元鳥取警察跡地の取得に関する陳情	城北まちづくり協議会 会長 若林 玄侃	継続審査	継続して調査研究をする必要があるため。